

全建発第14～315号
平成15年3月28日

行政機関の長 殿
土木等部門の長 殿

社団法人 全日本建設技術協会
会 長 鈴木 道雄



第472回建設技術講習会（施工の管理・検査と工事の安全）開催のご案内

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会は国土交通省、農林水産省、地方公共団体、公団・公社等に勤務する建設関係職員約10万名をもって構成され、公共事業の担い手である建設技術者の「技術水準の向上」等を図り、建設事業の合理化とその進歩発展をめざす公益法人であります。

さて、今日、私たちを取り巻く社会環境が大きく変貌する中で、公共事業の効果や効率性、事業の進め方、整備水準や質的向上、技術開発、社会資本ストックの活用など、多くの重要な課題をかかえております。これらに対処するためには、職員の一層の技術力向上が求められております。

このたびの第472回建設技術講習会では、「施工の管理・検査と工事の安全」をテーマに、公共工事における発注者として、施工管理及び工事検査の技術（チェックポイント）等について習得し、また、公共工事入札・契約適正化法に基づく施行状況の評価、監督・検査等、適正な施工体制の確保等に関する情報、建設事故災害の防止のための計画・設計・施工・工事管理（検査を含む）等における安全確保に係わる情報を得ることを目的としております。本講習は公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨を御理解のうえ、本講習会を研修の場として活用され、貴職職員が多数参加されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。 敬 具



全建発第14～249号
平成15年1月6日

社団法人 全日本建設技術協会
研修委員長 北 橋 建 治
(国土交通省大臣官房技術調査課長)



平成15年度の講習会参加について（お願い）

本会の建設技術講習会及び実地研修会については、お蔭をもちまして毎回多数の参加をいただいております、厚く御礼を申し上げます。

さて、今日、私たちを取り巻く社会環境が大きく変貌する中で、公共事業の効果や効率性、事業の進め方、整備水準や質的向上、技術開発、社会資本ストックの活用など、多くの重要な課題をかかえております。

これらに対処するためには、職員の一層の技術力や調整能力の向上が求められます。例えば、平成13年4月から適用された「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」においても、国、特殊法人等及び地方公共団体は、「職員に対し、公共工事の入札及び契約が適正に行われるよう、関係法令及び施工技術に関する知識を習得させるための教育及び研修その他必要な措置を講ずるよう努めなければならない」とされており、「職員研修」の果たすべき役割は従来にも増して一層重要になっていると考えております。

本会では、このような認識にたち、平成15年度の建設技術講習会・実地研修会及び海外研修計画について、別紙のとおり決定し、実施することとなりました。

以上の趣旨を御理解のうえ、職員研修の場として活用されますよう特段の御配慮をお願い申し上げます。

また、本会講習会に参加できない職員の方々に対して、例えば、参加の職員から講習内容を伝達するような場を設けるなど、多くの職員の技術力等向上のための取り組みについて御配慮いただければ幸いです。

なお、本会講習会の参加にご理解をいただくため、貴機関管理者あて会長名の文書を同封しましたので、貴職からご説明をいただきますよう宜しくお願い申し上げます。

殿



社団法人 全日本建設技術協会
会 長 鈴木 道雄

第472回建設技術講習会（施工の管理・検査と工事の安全）開催について

本協会事業について、平素よりご協力にあずかり厚くお礼申し上げます。

本協会では、平成15年6月3日（火）～6月5日（木）、大分県別府市において標記講習会を開催いたします。

この講習会では「公共工事における発注者として、施工管理及び工事検査の技術（チェックポイント）等について習得する。また、公共工事入札・契約適正化法に基づく施工状況の評価、監督・検査等、適正な施工体制の確保等に関する情報、建設事故災害の防止のための計画・設計・施工・工事管理（検査を含む）等における安全確保に係わる情報を得る」ことを目的としています。

なお、本講習会は国土交通省の後援をうける予定です。

①会場及び日程：別紙日程表のとおり

②聴 講 料：正会員・特別会員・賛助会員…… 7,600円〔うち昼食代1,600円(2日分)〕
非会員……………12,600円〔 “ ” 〕
(聴講のみの参加も受付けます)

③現 場 研 修 料：…………… 6,800円〔うち昼食代1,200円〕
(現場研修だけの参加はお断りしております)

④申 込 方 法：申込書に必要事項を記入し、申込金を添えて期限までに下記全建事務局までお申し込み下さい。
申込金と同封されていなかったり、銀行振込の（写）が添付されていない場合は受理できません。
また、**講習会当日、会場での追加申込は原則として受付いたしません。**

⑤申込書送付先：社団法人 全日本建設技術協会 事業課 ☎03(3585)4546
〒107-0052 東京都港区赤坂3-21-13 ランディック藤井ビル7F

⑥振込銀行口座：東京三菱銀行赤坂見附支店 普通預金口座№0311142
口座名義：社団法人 全日本建設技術協会
お振込の際は、振込名義の前に、開催回数の「№472」をつけ加えて下さい。

⑦申 込 締 切 日：**平成15年5月9日（金）必着（締切日以降に到着したものは受理しませんので、お申込みが締切日直前となる場合は、必ずご連絡下さい。）**

※取り消し・返金について

申込期限後の取り消しについては、返金できません。ただし、公務上緊急の都合による場合に限り、下記のように処理いたします。なお、返金及び欠席者のテキストは講習会終了後に、所属協会宛にお送りいたします。

【返金方法】

平成15年5月23日（金）までの取り消し	聴講料、現場研修料の全額を返金
平成15年5月29日（木）までの取り消し	聴講料、現場研修料の半額を返金
上記を過ぎてからの取り消し	返金いたしません

※テキスト・聴講券及び聴講料・現場研修料の領収書は当日受付にて、受講証は両日、講義終了後お渡しします。なお、受講される場合、会場内では聴講に相応しい服装でご参加願います。また、事故防止のため自家用車での参加はご遠慮願います。特に現場研修時は一切お断りします。
講習会の予定(日程、テーマ等)については、全建ホームページもご覧下さい。<http://www.zenken.com/>

この講習会は(社)全国土木施工管理技士会連合会で実施の「継続学習制度（CPDS）」に指定された講習会です。（CPDS 登録希望者及び受講認定を必要とする方には、会場で学習履歴登録手続きについてご案内します。）

第472回建設技術講習会（施工の管理・検査と工事の安全）日程

一公共工事における発注者として、施工管理及び工事検査の技術（チェックポイント）等について習得する。また、公共工事入札・契約適正化法に基づく施工状況の評価、監督・検査等、適正な施工体制の確保等に関する情報、建設事故災害の防止のための計画・設計・施工・工事管理（検査を含む）等における安全確保に係わる情報を得る一

聴 講……平成15年6月3日（火）、4日（水）
 現場研修……平成15年6月5日（木）
 会 場……ビーコンプラザ フィルハーモニアホール
 〒874-0828 別府市山の手12-1
 TEL 0977-26-7111

1日目 6月3日（火）			
10：10 }	あいさつ	大分県知事 (15年度より改選後新知事となる予定)	平 松 守 彦
10：20	〃	別府市長	井 上 信 幸
10：20 }	公共工事と会計検査	元会計検査院事務総長官房 技術参事官	安 藝 忠 夫
12：00			
13：00 }	公共工事の執行に係わる最近の動向	国土交通省大臣官房技術調査課 建設コスト管理企画室 室長	松 本 直 也
14：15			
14：25 }	【地域における技術苦労話】 津房川災害復旧助成事業における 環境対策工法	大分県土木建築部河川課改修係 主 査	木 下 清 人
14：55	～豊かな自然環境を復元する川づくり～		
15：05 }	【特別講演】 住民参加の公共事業	久住町 理事兼企画調整課長	山 田 朝 夫
16：05			
16：05 }	【現場研修事業の紹介】 国道10号 別大拡幅事業	国土交通省九州地方整備局 大分河川国道事務所工務第二課設計係長	弓 場 進
16：25 }	湯布院・いやしの里の歩いて楽しい	湯布院町総合政策局	佐 藤 純 一
16：45	まちづくり交通社会実験	局 長	
2日目 6月4日（水）			
9：50 }	港湾工事の施工管理・検査と 工事の安全	国土交通省港湾局建設課 港湾工事安全検査官	岸 良 安 治
10：50			
11：00 }	官庁営繕における品質管理	国土交通省大臣官房官庁営繕部建築課 営繕技術管理室 課長補佐	澤 永 好 章
12：00			
13：00 }	公共土木工事検査の技術と実際	国土交通省九州地方整備局企画部 工事監視官	堀 山 岩 彦
14：00			
14：10 }	ヒューマンエラーの原因と対策	独立行政法人 防災科学技術研究所 特別研究員 心理学博士	しん 申 紅 仙
15：10			
15：20 }	建設工事の安全対策	国土交通省大臣官房技術調査課 課長補佐	黒 谷 努
16：20			
16：20 }	閉会のあいさつ	大分県建設技術協会会長	貞 池 修 身
	地域の独自調査		

【現場研修】 3日目 6月5日（木）			
別府公園駐車場（8：30）発		→	〔東九州自動車道〕
→ 大分スポーツ公園建設事業（ビッグアイ）・第20回全国都市緑化おおいたフェア			
→ 国道10号 別大拡幅事業・田ノ浦海岸環境整備事業		→	昼食（12：00～12：40 別府市内）
→ 〔九州横断自動車道〕		→	湯布院町交通社会実験
→ 大分空港（16：00）着後解散		→	JR大分駅（16：30）着後解散

※上記講習会日程は都合により、講師、講義内容、現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。

第472回建設技術講習会「現場研修主な立ち寄り先の概略」

1. 大分スポーツ公園建設事業（ビッグアイ）……………大分市大字松岡・横尾

①スポーツ公園の概要

所在地…大分市大字松岡・横尾

面接…約255ヘクタール

基本理念…健やかで活力を高める県民総スポーツの振興

スポーツ公園主要施設…メインスタジアム、総合体育館、宿泊・研修センター、サブ競技場、投擲練習場、多目的運動広場、軟式野球場（約30,000人と約2000人の2球場）、テニス場、サッカー・ラグビー場、交通公園、ボタニカプール、大芝生広場、クロスカントリーコース、駐車場

②大分スポーツ公園総合競技場（ビッグアイ）施設概要

主要用途陸上競技場（サッカー、ラグビー等にも利用可）、陸上：第一種公認競技場（トラック9コース）、サッカー：FIFA基準に適合、延床面積 92,882 m²、建築面積：51,830 m²、階数：地上3階、地下2階、最高高さ：57.46 m、最高天井高さ：61.00 m、収容人数：約 43,000 人（可動席利用時：43,000 人、可動席収納時：34,000 人）、構造：鉄骨造及び鉄筋コンクリート造り、屋根：固定屋根：チタン板葺き、可動屋根：テフロン膜（透光率 25 %）、フィールド：天然芝、アンダーヒーティングによる常緑化、他、

2. 田ノ浦海岸環境整備事業……………大分市田ノ浦

近年、田ノ浦海岸では、海浜の浸食が著しく、台風や季節風による高潮のため、別大国道や田ノ浦地区に大きな被害を及ぼしている。更に、交通量の増加に伴い、交通事故が発生するなど、地域の環境が悪化してきた。そこで、建設省（当時）と大分県・大分市の三者で平成4年度から、道路・海岸・公園を一体とした環境整備事業をスタート、これらの解消を図っているところで、平成15年の完成をめざし、着々と進んでいる。平成5年度には、全国で初めて認められた多目的沖合制御施設整備事業（バリア事業）として、沖合にミニ人工島の建設もはじめられた。この事業は、自然と人との共生の場、四季の海岸づくりをテーマに、自然あふれる田ノ浦地区にふさわしく、生態系や景観に配慮した海岸づくりを目指している。完成後は、海岸一帯が浜辺と緑のコントラストが美しい、自然豊かな海洋性レクリエーション基地となる予定。

3. 第20回全国都市緑化おおいたフェア……………大分市大字松岡・横尾

開催期間…2003年4月28日（月）～6月29日（日）

開催場所…大分スポーツ公園（有料）、佐野植物公園（無料）

〔大分スポーツ公園〕①ウェルカムエリア（県民花盛りエリア等）・②花と香りのエリア（ヨーロッパ、アジア、日本のテーマガーデン等）・③交流エリア（アジア各国、W杯関連国をイメージした国際交流園や国土交通省出展庭園等）・④キッズガーデン・⑤暮らしのエリア（大分県の造園技術等） 他

第472回建設技術講習会の宿泊斡旋及び予約申込案内

- ① 宿 泊 料 金：宿泊希望者には別府市内のホテルを別記のとおり斡旋いたします。
斡旋する宿舎のロケーション等を確認のうえ申し込んで下さい。
- ② 宿泊予約申込：別紙申込書に必要事項を記入し、全建事務局宛にお申し込み下さい。
- ③ 宿 泊 予 約 金：宿泊予約金（1人1泊4,000円）は申込と同時に下記旅行会社に直接送金下さい。
- ④ 送 金 先：西鉄旅行(株) 東京営業本部 日本橋支店 ☎03(3272)2411 FAX03(3272)3169
銀行口座 東京三菱銀行八重洲通支店 普通預金口座№1015114
〒103-0027 東京都中央区日本橋3-9-12（第6中央ビル5F）
お振込の際は、振込名義の前に「**Nº472**」とつけ加えて下さい。

※取り消し・返金について

平成15年5月23日(金)までの取り消し	宿泊予約金の全額を返金
〃 5月29日(木)までの取り消し	宿泊予約金の半額を返金
上記を過ぎてからの取り消し	返金は一切ありません

・申込後の宿泊予約の取り消し、変更については上記旅行会社の「全建担当デスク」まで直接ご連絡下さい。

平成15年6月2日(月)～4日(水) (1泊朝食付、サービス料・消費税・入湯税含む)

記号	宿舎名	電話番号・所在地	部屋タイプ	宿泊人数	全建宿泊代金
A	ホテルサンバリーアネックス	別府市石垣東10-1-20 TEL：0977-26-6555	シングル 温泉付き	60名	¥9,500
	ホテルアーサー	別府市北浜1-2-5 TEL：0977-25-2611		60名	¥8,800
	亀の井ホテル	別府市中央町5-17 TEL：0977-22-3301		20名	¥8,300
B	ホテルシーウェーブ別府	別府市駅前町12-8 TEL：0977-27-1311	シングル	40名	¥7,200
	ホテルサンバリー	別府市石垣東10-2-33 TEL：0977-25-1171	シングル 温泉付き	40名	¥6,900
	西鉄リゾートイン別府 ※朝食無料（軽食）	別府市北浜2-10-4 TEL：0977-26-5151		80名	¥5,500
宿泊斡旋人数合計				300名	

※朝食なしをご希望の方には、西鉄リゾートイン別府を除いた全ての斡旋宿舎において対応いたします。

※西鉄リゾートイン別府での朝食はパン、コーヒー、オレンジジュースが無料となります。

- ・申込書の宿泊予約日にA又はBの記号を記入願います。
- ・グループ内でのホテルの選択は先着順で斡旋いたしますのでご希望通りにならない場合がありますので予めご了承願います。
- ・宿舎が決定次第ご通知いたします。

（なお、朝食が不要な場合は、お申し込みの後お送りする「宿泊案内」をご覧ください。）

宿舎案内図



第472回建設技術講習会の団体航空便幹旋について

下記の要領にて、団体航空便を斡旋致します。この航空代金は斡旋のこの便に限り有効となるものです。

この金額による別の便への変更は出来ませんので、ご注意下さい。

なお、往路又は復路のみの申し込みも可能です。希望者は申込書の右端の該当欄にA～Fを記入願います。

- ・航空便の発着時刻に変更が生じた場合、予約された方には通知いたします。
- ・定員に達し次第締め切りとさせていただきます。
- ・航空運賃は申込と同時に金額を別記旅行会社宛に直接（宿泊予約金がある場合は、その合計金額）送金して下さい。

6月2日（月）講習会前日

記号	搭乗区間（発着予定時刻）	便 名	幹旋席数	航空代金
A	羽田→大分 (16:15) (17:45)	JAS339 (日本エアシステム)	80席	15,500円
B	名古屋→大分 (17:40) (18:50)	ANA389 (全日本空輸)	30席	13,500円
C	伊丹→大分 (16:50) (17:45)	ANA187 (全日本空輸)	30席	11,300円

6月5日（木）現場研修当日

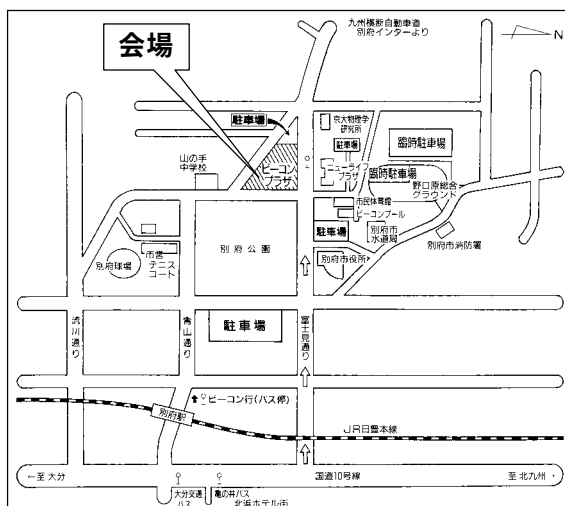
記号	搭乗区間 (発着予定時刻)	便 名	幹旋席数	航空代金
D	大分→羽田 (16:50) (18:20)	JAS338 (日本エアシステム)	80席	15,500円
E	大分→名古屋 (19:20) (20:25)	ANA390 (全日本空輸)	30席	13,500円
F	大分→伊丹 (17:15) (18:10)	ANA188 (全日本空輸)	30席	11,000円

- ・上記料金には、航空保険特別料金（1区間300円）が含まれています。
- ・団体航空券のため、申込者個人に予め航空券をお送りすることはいたしません。各空港集合場所に集合して下さい。
- ・集合場所については、申込み締切後、各協会宛にご通知いたします。
- ・集合時間は出発時刻の約40分前です。その際、搭乗券をお渡しします。
- ・搭乗日・搭乗区間・便の変更はできません。
- ・お乗り継ぎの場合、30分以上のお乗り継ぎ時間が必要です。
- ・割引率は飛行機の時間帯（便）により異なります。

【団体航空便取消料】片道1席につき下記取消料がかかります。（ご予約の変更はできません。）

記号	搭乗区間	5/16～5/23 に取消した場合	5/24～5/29 に取消した場合	5/30以降便出発まで に取消した場合
A・D		3,000円	6,000円	9,000円
B・C・E・F		2,000円	4,000円	6,000円

会場案内図



会場までの交通ご案内

JR 別府駅から西へ1.3km（徒歩15分）

亀の井バス：ビーコンプラザ前下車

ビーコンプラザフィルハーモニアホール

別府市山の手12-1

TEL : 0977-26-7111

第472回建設技術講習会（施工の管理・検査と工事の安全）申込書

参 加 者			勤務先 (所属課名まで記入のこと)	聴講者別		昼食不要(×印)	現 場 研 修	宿泊予約日			航空便申込	
(フリガナ) 氏 名 (参加者が女性の場合は番号を○囲みして下さい)		年 齢		正 会 員	非 会 員			予約日にA又はBを記入			A～Fを記入	
								6 ／ 2	6 ／ 3	6 ／ 4	往 路	復 路
1												
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
聴講料						現場研修の昼食は不要の申し出はできません※	(航空便申込はA～Fを記入)					
正会員・特別会員・賛助会員			名× 7,600円＝	円	宿泊予約金 泊×4,000円							
〃 (昼食不要)			名× 6,000円＝	円								
非 会 員			名×12,600円＝	円	航空便							
〃 (昼食不要)			名×11,000円＝	円	往路 名× 円							
現場研修料			名× 6,800円＝	円	復路 名× 円							
計				円	計 円							

↓全建に振込

↓西鉄旅行に振込

〔申込にあたっての注意事項〕

- ①宿泊予約の取り消し、変更については別記旅行会社に直接ご連絡願います。
- ②申込金を銀行送金される場合、銀行振込の（写）を申込書に必ず添付して下さい。
- ③申込の締め切り日は平成15年5月9日（金）です。
- ④幹旋します宿舎は**1泊朝食付き**です。
- ⑤特別会員・賛助会員の方は正会員（聴講者別欄）の枠内に○印を記入して下さい。

(昼食について)

昼食時間が限られており、また、会場周辺には十分な昼食施設がありませんので、極力、用意の昼食をご利用下さい。

当日、昼食が不要の場合、×印を記入して下さい。会場においては、昼食の申し込みは受け付けておりませんので、予めご了承下さい。

※現場研修の昼食について：

現場研修については行程の都合上、全員の昼食の用意をしますので、不要の申し出はできません。予めご了承下さい。